

ファクシミリ送付のご案内

送付年月日 2025年10月30日

送付枚数 : 3枚 (送付状を含む)

送付先 :

全国港湾労働組合連合会
御中

発信元 : 〒108-0014

東京都港区芝5-35-2
安全衛生総合会館13階

港湾貨物運送事業労働災害防止協会

技術指導課 佐 藤

電話番号 :

ファクス番号 3733-2627

電話番号 : 03-3452-7201

ファクス番号 03-3452-7205

E-mail sato@kouwansaibou.or.jp☐ 至急 ☒ ご参考まで ☐ ご確認ください ☐ ご返答ください ☐ ご回覧ください

【用件】 「死亡災害速報」の送付について

いつもお世話になっております。

10月22日(水)、博多港で死亡災害が発生しました。

九州総支部からの情報をもとに、添付の「死亡災害速報」を作成しましたので、
お送りいたします。

以 上

死亡災害速報

令和7年10月30日

令和7年ー7

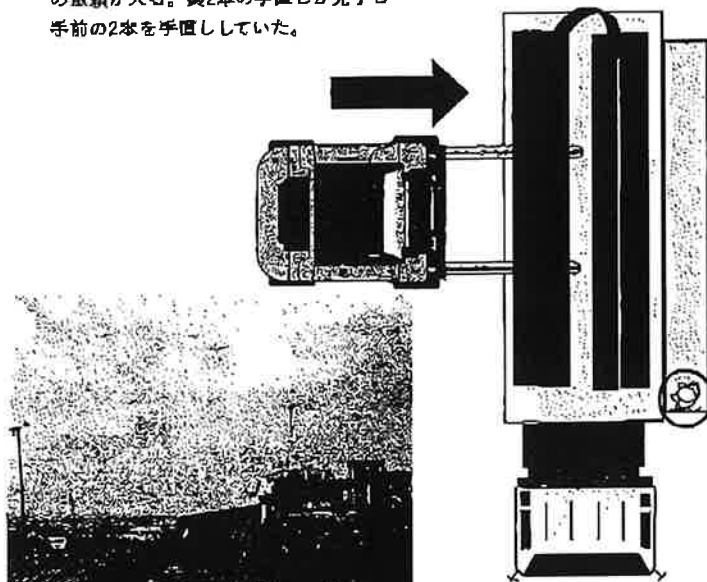
港湾貨物運送事業労働災害防止協会

港 名	博多港		業 種	港湾貨物運送業	
事業場の名称				労働者数	431人
事業場の所在地	福岡市博多区				
雇用形態	常用				
被災労働者氏名	性別	年 齢	職 種	被災の程度	
	男	36歳	副合図者兼スタッフ	死 亡	
発生年月日時刻	令和7年10月22日（水）午後3時5分頃				
発 生 場 所	博多港箱崎ふ頭3号岸壁付近（福岡市東区）				
発生状況	1 災害発生当日、午後2時50分頃から、15tフォークリフトを使用して、フォークリフトオペレーター（以下「リフトオペ」という。）、被災者（副合図者兼スタッフ）及びトレーラーのドライバー（合図者）の3名体制で、H型鋼（1.9t）を2本ずつトレーラー台車（最大積載28t）に積み込む作業を行った。 2 2回目の積み込みを行った後（4本積み込みが完了後）、被災者はドライバーから荷台上の積み付け位置を調整してほしいとの依頼を受け、無線で作業指揮者及びリフトオペに依頼事項を伝えた後、リフトオペが既に積み込み済み4本の位置修正作業を開始した。 3 リフトオペは、台車に積み込まれたH型鋼4本のうち奥2本の手直しを完了し、手前2本の手直しのためフォークリフトを前進させようとフォークをチルトした際、爪先側のH形鋼1本が何らかの拍子に奥側へ転倒し、奥の2本に接触してH型鋼3本が荷台上から落下した。 4 被災者は、フォークリフトで積み込む側と反対方向の転落防止用架台に退避していたが、転倒落下したH型鋼3本に巻き込まれ、下敷きとなった。				
原因	調査中				
対策					
			発信：九州総支部 宮川		受付：佐藤
(参考) 死亡者数		10月発生分	令和7年累計	前年同期累計	
		1件1人	7件7人	4件4人	

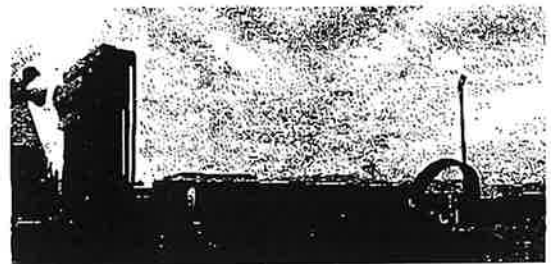
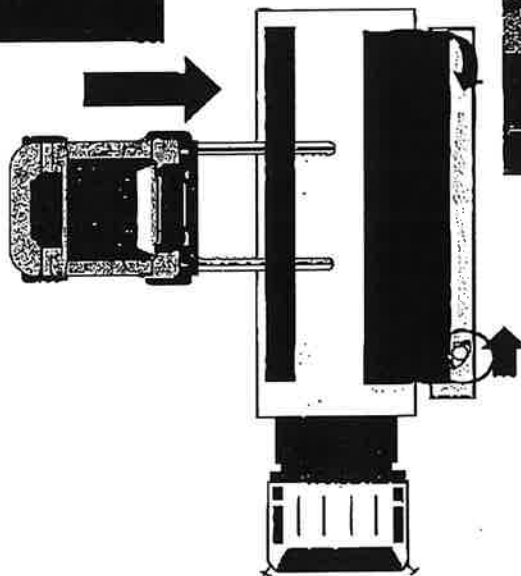
(災害発生現場付近の様様)

H鋼 (10.3M X 0.9M X 0.25M 1.9TON)
を2本ずつ拘って2回積み付け (4本積)
完了した時点でドライバーより手直し
の依頼が入る。奥2本の手直しが完了し
手前の2本を手直ししていた。

爪先の1本が倒れ先に積み込んでいた2本に
倒れ掛かり先積みの2本と重なって3本が
被災者側へ転落



←足場架台



転落防止、及び積み込み後のラッシング用の足場として設置
していた足場架台ごと潰されていた

※足場架台が崩れ落ちた際、体が架台側に投げ
出された可能性がある。



被災者救出のため倒れた鋼材を迂回した状況

※側面から見た図

